遊YOU米

たわら新聞

第28号

遊佐町共同開発米部会広報部編集　平成21年6月

孫 田んぼ日誌　鳥海山の裾に輝く水田

5月上旬田植え作業

朝はまだ肌寒い中から作業が始まります。ビニールハウスから苗を田んぼに運び、田植え機を田んぼに移動して作業を始めます。苗箱から苗を取り出す作業、機械で植える作業、空の苗箱を洗う作業等とにかく人の手が必要です。直線に植えて行くのですが波線を描く事もしばしば・・・。「性格が曲がってっから」等とたまに野次が飛んできます。愛嬌、愛嬌と受け流します（笑）

田んぼに移植直後の苗です。根付くと葉がシャキッと立ち、薄い緑色から深緑に変わります。

1株が3～5本程度になる様に植えていきます。各農家で品種・苗の生育状況・病気の発生予測・収量予測をしながら調整しています。見た目は同じ田んぼでも中身には違いがあります。また、苗が根付くまでの間は田んぼの水を浅水にして地温の上昇に努めます。

子供たちの田植え体験

この時期遊佐町内の学校では5年生が田植えを体験します。若き後継者が子供たちに指導・手伝いをして交流を深めます。

記帳会スタート

春作業の栽培履歴を提出し、JAの担当職員からチェックしてもらいます。自分の田んぼの位置を図面に記入し、適正な栽培管理を行います。

500人のメッセージ

斎藤 育夫 57歳
（増穂班）

生産者として今一番感じているのが地球温暖化です。天候不順による作物の栽培、品質の維持が非常に困難になっている事を伝えたい。米の食味向上や品種構成なども考えると課題は山積ですが、食べ続ける事で応援して下さい。

抽選で5名様に

写真はイメージです

初夏の味覚プレゼント 遊佐産のメロンorスイカが届きますよ!

ハガキに①住所②氏名③電話番号④ブロック名を書いて送って下さい。
遊YOU米や「たわら新聞」の感想もそえて!（7月20日締切）

〒999-8301　山形県飽海郡遊佐町遊佐広表6-1
遊佐町共同開発米部会事務局（JA庄内みどり遊佐営農課内）
Tel.0234-72-3234　E-mail.yuyou@ja.midorinet.or.jp
URL.http://www.midorinet.or.jp/yuyou/